

石神中学校だより22号

発行日：令和3年3月16日

2020重点目標〈自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒〉 文責：校長 佐藤恭司

第74回卒業証書授与式



卒業証書を受け取る卒業生

3月12日、本校体育館を会場に第74回卒業証書授与式が挙行されました。今年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止に伴い、様々な行事が中止や延期となりました。そのような中でも、思い出に残る卒業式にしたいという教職員・在校生らの思いが詰まった式になりました。PTA 会長の遠藤友彦様から祝辞を頂き、卒業生に向けての送辞は2年生の渡部朔矢（さくや）さん、答辞は百井大空（そら）さんが行いました。式歌は、「輝くために」（3年生）、「旅立ちの日に」（全校生）を歌いました。式に臨む卒業生や在校生らの凜とした姿は、厳粛な式をさらに高め、素晴らしい卒業式となりました。3年間の思い出を胸に、新たな旅立ちとなった一日でした。



2年生の先導で本校を去る卒業生

第89回相双中学生バレーボール選手権大会

3位入賞おめでとう！



2月27日、小高中学校体育館を会場に、第89回相双中学生バレーボール選手権大会が行われました。今大会は、コロナ感染症予防対策のため、無観客試合となりました。本校生徒らは、抜群のチームワークと粘りある試合展開で、入賞を果たすことが出来ました。次年度中体連大会に向けてさらに頑張りたいと思います。（黒髭さん、小林葵さん、高田さん、小林美晴さん、木野田さん、渡辺さん(協力)、中野さん(協力)）

左写真：表彰を受ける主将の黒髭さん

3月9日体育館において東日本大震災の慰霊式を行いました。校長講話(抜粋)

災害は、自宅にいる時だけ起こるわけではありません。登下校の途中や買い物先、部活動の試合中、旅行先などで、もし、地震や台風、大雨、洪水などの自然災害、または火災や人災事故が発生したとき、自分はどういう行動が取れるか、避難はできるか。そして、中学生として、高校生として出来る的確な行動や支援活動は何か、そのようなことを再度考えて欲しいと強く感じています。私たちは、十年前の出来事を決して忘れてはいけません。尊い命を犠牲になられた方々の分まで、懸命に生きなければなりません。もう一度初心に戻って、安心安全な生活について考え、きちんとした行動が取れるように気を引きしめていきましょう。

石神中学校を支える教職員を紹介します⑤⑥

職名 主任学習支援員 にしはた 西畑 かおる 薫先生

<簡単な自己紹介>

出身地：南相馬市原町区

特技：卓球 趣味：音楽鑑賞、パズル

<生徒への期待・願い・アドバイスなど>

『快眠・快食・快便』が大原則。元気が一番だと思います。

自分を大切にすること。気の合う人と話をしたり、ゲームをしたり、楽しく過ごすこと。

自分はもちろん、周りの人のよいところを見つけたり感じたりすることで、充実した生活を味わえるのではないのでしょうか。



職名 学習支援員 しみず 清水 じゆんこ 純子先生

<簡単な自己紹介>

美と健康の為に週4でスポーツジムに通う

スティックおばさんです。

<生徒への期待・願い・アドバイスなど>

いつでも『向上心』を持って下さい。いくら困難があってもそれを乗り切る。自分を向上させたいという意欲を持つ。『現状に満足せず、少しでも向上したい、充実したい』と考えて実行してほしいと思います。現代の子がよく使う言葉『リア充してる（現実世界が充実している）』は男女間の恋愛で広く活用されていますが、恋愛に限った言葉ではないと思います。今の自分にどれだけ充実感をもっているかです。大切にして下さい。自分の事、今この一瞬を。



～ねがい～ 「自分の不幸ばかり並べていると、本当に不幸になってしまう」

Aさんの話です。「父はJRの駅に接し、四百坪ほどの土地を持っていて、私に倉庫業をやれというのです。でも私は画廊をやりたいんです。父は高校へは行っておらず、学業への理解がないのです。こないだは製本屋さんの話を聞いて、私に製本屋をやれときかないんです。大学を選ぶ時だって美術を専攻したかったのに農業大学に進み大根づくりをやらされましたよ。就職するな、自営業でやって行けと毎日言われて・・・」。彼（Aさん）は若いのに不幸と思う話を、こうして誰にでもボヤクのですが、誰も「お気の毒に」とは思いません。第一に彼は恵まれすぎているからです。それに他人が自分の不幸を並べ立てるのをゆっくり聞くほど、もの好きな人はいません。青い顔をしてボヤいていると誰も寄りつきません。不満を他人のせいにしていないで、はねのけるのです。「自分の不幸ばかり並べていると、本当に不幸になってしまいます」そんなお話でした。自分の人生の主人公は、自分自身なのです。



学校だよりをご覧頂きまして、ありがとうございました。中体連大会や吹奏楽コンクール、職場体験や福祉活動など、様々な活動の様子や活躍の姿を紹介出来なかったことが残念でした。表現上、不適切な表現等がありましたらお許し願いたいと思います。次年度は、今年度以上に、生徒の活動の姿や学校の様子を紹介し、情報を発信していきたいと思いますので、引き続き、よろしく願いいたします。本校HPでは、カラー版となっています。あわせてご覧下さい。（校長）